



特別号

# ねやがわし 社会福祉協議会だより

# 70<sup>th</sup>



No.162  
令和5年2月1日発行

## 主な記事

- 座談会から見てきた これまで と これから… 2~3
- 住民賛助会員募集のごあんない…………… 2~3
- 「つながり」がいのちを救う…………… 4
- ボランティアグループ活動紹介 手話サークルひびき 5
- 地域の通いの場紹介 手芸サロン…………… 5
- 家計改善支援事業のご紹介…………… 6
- 善意銀行だより…………… 6
- 社協からのお知らせ…………… 7
- ねやがわし社会福祉協議会だより「虹」の歩み …… 8

## ささえる つなげる ひろがる

12/4(日)市民会館大ホールにて、設立70周年記念第14回寝屋川市社会福祉大会を開催し、下川隆夫様はじめ長年地域福祉に貢献された総勢357人(団体含む)の方がたの表彰を行いました。この70年の間に、阪神淡路大震災のような大きな災害やリーマンショックなどの深刻な経済の停滞、そして現在の新型コロナウイルスの感染拡大など、さまざまな困難に直面しました。それでも地域住民によるボランティア活動、地域福祉活動は絶えることなく続いてきました。こうした力強い地域住民の力をもとに、誰もが安心して暮らしていける未来に向けて、本会はこれからも住民主体の地域福祉活動を推し進めていきます。



◆ねやがわし社会福祉協議会だより  
◆虹 162号 令和5年2月1日発行

◆発行者/社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会  
◆編集者/社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会  
◆広報編集委員会

◆〒572-8566 寝屋川市池田西町2-4-5市立池の里市民交流センター内  
◆電話 072-838-0400 ◆FAX 072-838-0166  
◆業務日時 月曜日~金曜日 午前9時~午後5時30分

# ねやがわし 社会福祉協議会だより 「虹」の歩み

**特集** 生活困窮者自立支援事業から見える  
「ひきこもり」状態の方々への支援について

**NO.151**  
生活困窮者自立支援事業の相談内容のなかでも、「ひきこもり」を中心に特集。「ひきこもり」の定義から、相談者の年代別人数や生活状態の分析結果を掲載。

**NO.154**  
緊急時安否確認(かぎ預かり)事業について、ひとり暮らし高齢者調査、見守り活動の紹介から、安否確認までの流れを説明。市民への意識啓発をはかりました。

**NO.162**  
12月に開催した福祉大会を表紙、70周年記念誌企画の座談会の様子を2~3頁にわたり掲載。

令和2年5月  
NO.151

令和2年8月  
NO.152

令和3年2月  
NO.154

令和4年5月  
NO.159~

令和5年2月  
NO.162



**NO.152**  
コロナ禍での地域福祉活動の様子を掲載。日常の移動をサポートする送迎ボランティアや登下校の見守り活動など、コロナ禍でも活動継続や再開のため工夫を凝らし活動する人びとの姿を2ページにわたって取り上げました。

**特集** 「コロナに負けない！」  
地域福祉活動再開への  
思いと取り組みについて

**NO.159~**  
寝屋川市社協設立70周年にあたって、本記事「虹」の歩みを掲載開始。創刊号から最新号162号までを振り返ってきました。



おかげさまで、  
最新号までたくさんの道を歩むことができました。  
これからも社協だより「虹」をよろしくお祈いします。

**編集後記**  
**ねんごん畑**

「おぼちゃん、なにしているの？」うつぶいてゴミ拾いをしてきた私の頭上で、突然かわいいう声がしました。顔をあげると、目の前にスケートボードを手にした低学年らしき男の子が私を覗き込んでいます。

話を聞けば、友だちを誘って2人で公園でスケートボードをするとか。「おぼちゃんスケボードできる？」なんと！無邪気でステキな問いかけ！その後年齢差？歳位の彼の会話が少しの間続きました。コロナ禍で人のふれあいが乏しくなった昨今、ほのぼのと心が満たされたひとときでした。

折しも、日本中がサッカー色だった2022年暮、戦い抜いた選手や監督さんから、未来を担う若者たちの期待のコメントが多々ありました。一方、連日目を覆いたくなる事件や事故の映像を目にします。日も早く世界の紛争やコロナが終息し、純真な彼らの未来が輝かしいものであってほしい、と願うばかりです。

ささえる つなげる ひろがる  
これまでとこれから  
過去 いま そして未来へ、  
設立70周年記念第14回寝屋川市社会福祉大会 プログラム資料より  
(K・Y生)

ホームページ



フェイスブック



ツイッター



インスタグラム



UD FONT  
見やすいユニバーサル  
デザインフォントを採用  
しています。

寝屋川市社協 検索

# 座談会から見えてきた これまでとこれから

12月14日、社会福祉協議会が設立70周年を迎えたことに伴い、寝屋川市社協にゆかりのある方や、社協の取り組みに長年に渡って関わっている方に集まっていただき、寝屋川市社協の過去から現在、そして未来につながる話を語っていただきました。



しんたくさとしこ

**新宅 智子さん** (本会理事)

PTA活動が一段落した時に地域の方からボランティア活動の誘いがありました。  
**私、ボランティア活動が好きなんです。**  
ボランティア活動から喜びを感じています。

しもだいくこ

**下田 幾子さん** (本会理事)

近所に「誘い上手」な方がおられてね、その方から地域ボランティア活動に関わるようになったんです。「つながり」って大事ですし、誰かが誰かを助ける仕組みをつくりたいです。



※撮影用にマスクをはずしています

おおにし まさのり

**大西 正禮さん** (本会理事)

**大事なのは継続。**  
阪神淡路大震災で助け合いの輪が一気に広がりました。

にしお はるお

**西尾 晴雄さん** (本会副会長)

**人を支えることが大好き。**これから自分なりにがんばりたい。地域のつながりを大切にしています。



なかがわ よしゆき

**中川 芳行さん** (本会会長)

自治会活動を通じて、社協活動に参加しました。**ふれあいサロンに参加して「指ゲーム」をしたけど、今でも上手に出来るかなあ?(笑)**と思います。

ところ

**所 めぐみさん**

(関西大学 人間健康学部長 教授)

寝屋川の地域福祉活動は「話し合うこと」をとことん大事にしていますね。

寝屋川市社協では、古くは献血活動を通じて地域の支え合いや助け合いを進めたり、「敬老のつどい」を各小学校区ごとに開催して顔の見える関係づくりに取り組んでいました。

今日では、長年の地域支え合いや助け合いが元になって各校区福祉委員会が「ふれあいいいききサロン」や「子育てサロン」に取り組み、顔の見える関係づくりを地道に進めてきました。そこから、「緊急時安否確認(かぎ預かり)事業」を進めることができ、地域福祉活動への信頼の醸成が進みました。

これから未来に向けて地域福祉活動を進めていくには、たくさんの方々のお力が必要です。



## 住民賛助会員募集のごあんない

住民賛助会員募集は、市内で行われている地域福祉活動や社会福祉協議会が行う活動の大切な自主財源となります。募集強化期間は令和5年2月24日(金)～3月24日(金)です。

### 「地域福祉活動」ってなに?

地域福祉活動とは、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らしていけるように、困りごとを地域住民のみならず、社会福祉法人などの社会福祉関係者、行政がお互いに協力して解決に取り組んでいくことです。

～活動の一例として～

寝屋川市内では就学前の親子を地域でサポートする「子育てサロン」や、高齢者どうしの交流やつながりづくりを目的にする「ふれあいいいききサロン」などを小学校区ごとにある校区福祉委員会を中心に展開しています。



### 「住民賛助会員」とは?

地域福祉活動のための資金を支えていただくサポーターです。地域福祉活動のひとつとして会費にご協力いただくという方法があります。活動や会員の加入は任意です。

#### 会費の使い道について

会費の約40%はあなたが住む地域福祉活動に使用され、約60%は市内全域の地域福祉活動に使用されます。  
※人件費には使用していません。

令和4年度は16,250,954円のご協力をいただきました。今年度もあたたかいご協力をよろしくお願いします。

詳しくは同時配布のパンフレット「会員募集のごあんない」をご参照ください。

☎ 地域福祉課 ☎ 072-838-0400



## ボランティアグループ 手話サークルひびき

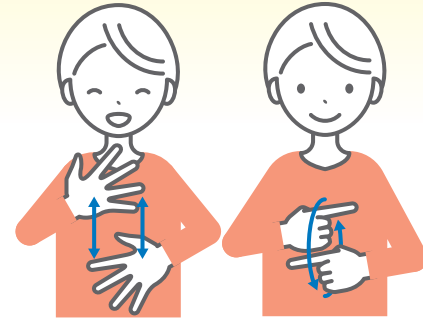
### 活動紹介

お気軽に見学に来てください

## 手話は【目で見る言語】

登録ボランティアグループ「手話サークルひびき」は、手指の動きや表情を使って視覚的に表現する手話グループです。手話を必要とされている方に寄り添い、コミュニケーションを築くため、手話技術の向上や普及活動の支援をおこなっています。

「手話サークルひびき」は、手話に興味があり一緒に活動して下さる仲間を募集しています。活動は、本会ボランティアセンターで毎週土曜日10時～12時におこなっています。ご連絡をお待ちしています。



「うれしいたのしい」

「手話」

☎ 地域福祉課 ☎ 072-838-0400

## 地域の通いの場

### 手芸サロン ～メンバー募集中～



マスクを保育園児にプレゼント

手芸サロンは、介護予防を目的に、八中圏域にお住まいの高齢者を対象とした「地域の通いの場」です。

現在3人のメンバーで、音楽を聴きながら、ゆったりとした雰囲気の中で活動しています。

秋からは、ガーゼマスクにお花や動物などの刺繍をして、可愛いマスクを作っています。作品が集まってきたのでどうしましょうとメンバーで話し合ったところ、「誰かに見てもらいたいね」「提供したい」「もらってくれる人はいないかな」と意見が出た結果、もともとマスクのサイズが小さめだったこともあって、近くのゆりかご保育園の園児たちに寄附することになりました。活動終了後、メンバーがゆりかご保育園へ行き、先生にマスクを届けました。

手芸に関心ある方、未経験の方、最近誰とも話してないな～と感じた方がいらっしゃったら、「手芸しなくても、お散歩がてら、おしゃべりに来るだけでもよいので、いつでも気軽いらしてください(メンバーより)」。

まずは、見学からどうぞお越しください。

**対象** 八中圏域(点野、西小学校区)にお住まいの65歳以上の方

**日時** 毎週月曜日 9:40～11:00頃まで

**場所** 第八中学校区地域包括支援センター 会議室

☎ 第八中学校区地域包括支援センター ☎ 072-839-5500



# 「つながり」がいのちを救う

あなたはつながっていますか？

本会と校区福祉委員会では、緊急事態だと思われる時に地域住民等が安否確認をした事例を収集し、分析する「緊急時安否確認に関する状況把握調査」に取り組んでいます。そこから見てきた「つながり」の大切さについてまとめました。

### Point1

#### 地域住民とつながる

なぜなら…

- 自治会へ加入すると、友人や知人の増加によりつながりが増える可能性が高まる。
- 孤立死を防ぐことができた事例の多くが、「近隣住民」「校区福祉委員」「友人」「家族」「福祉サービス従事者」により発見されている。

### Point2

#### ひとり暮らし高齢者台帳と かぎ預かり事業を利用する\*

(※65歳以上ひとり暮らし高齢者が対象)

なぜなら…

- 校区福祉委員会による日々の見守り対象となり、異変に早く気づいてもらえる。
- さらにかぎ預かり事業の利用者の場合、孤立死を防ぐことができた事例が多い。

### つながりチェックポイント

- 地域住民とつながっていない  
▶校区福祉委員数 1,363人
- ひとり暮らし高齢者台帳に登録していない  
▶ひとり暮らし高齢者台帳 登録者数 8,350人
- かぎ預かり事業を利用していない  
▶かぎ預かり事業 契約者数 831人  
(令和4年4月1日時点)

### 4コマ漫画

#### 「かぎ預かり 命をまもり、つながりをつくる」



## 社協は、あなたの一步を応援します

上記チェックポイント  に一つでも該当した方は、本会がサポートします。

お気軽にお問い合わせください。 ☎ 地域福祉課 ☎ 072-838-0400

## 募集 ～災害支援ボランティアの事前登録しませんか～

全国各地で大きな地震・水害などの災害が発生しています。市内で災害が発生した際に、本会では、市から要請を受けて災害ボランティアセンターを設置します。そこで、被災者宅で倒れた家具の片づけや泥だしなどに従事していただける方を、事前に募っています。災害支援ボランティアに事

前登録していただいた方には、本会より災害支援ボランティア活動に関する講座や研修などの情報提供、災害が発生した際には、可能な範囲でのボランティア活動への協力をお願いする予定です。もしもの時に備えて、住民同士で助け合えるような災害支援ボランティアに登録しませんか。

**申込み** 右記QRコード「お問い合わせフォーム」もしくは電話で随時受付中  
**対象** 市内在住・在勤・在学の個人もしくはグループ



☎ 地域福祉課  
☎ 072-838-0400

募金へのご協力  
ありがとうございました

## 赤い羽根共同募金・歳末たすけあい運動

地域のみなさまのご協力により、赤い羽根共同募金（令和4年10月実施）と歳末たすけあい運動（令和4年12月実施）は右記のとおり集まりました。集められた募金は、地域の福祉活動の発展のために市内の施設や団体にて活用させていただきます。みなさまのあたたかいご支援、ご協力、本当にありがとうございました。

令和4年度募金実績（令和5年1月5日現在）

赤い羽根共同募金 (令和4年10月実施)	歳末たすけあい運動 (令和4年12月実施)
合計 12,789,201円	合計 11,083,031円

☎ 総務課・地域福祉課 ☎ 072-838-0400

寝屋川市第八中学校区  
地域包括支援センター

## 楽しくわかるスマホ教室& 元気アップ体操のご案内



大切な家族や友人とのコミュニケーション、災害時の安否確認等にスマホ（スマートフォン）の必要性が増してきています。音声がかえらない、メールが送れないなどスマホの使い方でお困りのことはありませんか。実際に操作しながら学びます。

**日時** 令和5年2月22日(水) 14時～16時  
**場所** 西コミュニティセンター 2階 多目的教室  
**対象** 八中圏域(点野、西小学校区)にお住まいの65歳以上の方  
**申込** 八中包括へ電話で申込(定員20人・先着順)  
**参加費** 無料  
**持ち物** 飲み物やタオルをご準備ください。

またスマホ教室の後、元気アップ体操を行い、身体を動かします。ぜひご参加ください。

☎ 第八中学校区地域包括支援センター ☎ 072-839-5500

献血だより

## 400ml献血にご協力ください

～献血は命をつなぐことのできるボランティアです～



あなたの善意の献血で多くの命を救うことができます。全国的に血液が不足している状況の中、一人でも多くの方に献血のご協力をお願いします。

なお、献血当日は地域の校区福祉委員会および関係機関・団体がお手伝いをしています。都合により、日時・場所が変更される場合があります。

日程	受付時間	実施予定場所
2月10日(金)	10時～16時30分 (休:12時～13時)	ビバモール寝屋川
2月15日(水)	10時～16時30分	アル・プラザ香里園
2月17日(金)	10時～16時30分 (休:13時～14時)	保健福祉センター

☎ 北大阪赤十字血液センター ☎ 072-632-4747

## 家計改善

## 支援事業のご紹介

～家計改善支援事業とは?～

「働いている(収入がある)のに生活が安定しない...」こういったお悩みを持つ方もおられるのではないのでしょうか?

本会では十分な収入があるにもかかわらず生活が困窮している方に家計改善支援事業を行っています。

家計改善支援事業では、ご本人と共に家計の状況を確認し、必要な情報提供や助言を行い、相談者自身の家計を管理する能力を高め、生活が改善されるよう相談支援員と一緒に考えていきます。

また、月に一回市と連携しファイナンシャルプランナーと面談を行うことで、より家計の改善が見込まれます。

家計を見直すことで債務の支払いなどの改善につながることもあります。今の家計に不安のある方、まずは一度相談してみませんか?



☎ 生活支援課 ☎ 072-812-2040

善意銀行だより

## あたたかいご寄附をありがとうございました!♥

(令和4年10月1日～令和4年12月31日) 敬称略

現金の部

預託者氏名
同志社香里中学校・高等学校
匿名 6件

一般寄付金への寄付金合計は50,000円でした。  
福祉基金への寄付金合計は364,697円でした。

<お願い>  
お受けできる物品は、新品(相当)のものに限ります。ご理解・ご協力のほどお願いいたします。

物品の部

預託者氏名	品名
宇谷校区地域協働協議会	長期保存米、長期保存パン等
すばる・北斗福祉作業所	精米
市環境総務課	長期保存米、缶詰等
有限会社 にし尾	精米
ケアハウス清徳	玄米
高柳栄町自治会	丸餅
特別養護老人ホーム 和の里	長期保存米
千成ヤクルト販売 株式会社	インスタント食品
匿名 5件	長期保存米、缶詰等

☎ 生活支援課 ☎ 072-812-2040

(広告)

優しさと思いやりの「こころ」で接します。

お元気な方から要介護の方まで幅広くご入居頂けます。

安心して暮らせる  
環境とサービスを  
提供いたします。

良心  
価格

118,000円～

- 60歳以上の方
- 要支援・要介護・認知症の方
- 施設入所待ちの方

スタッフ  
募集!

エルダリーコート  
こころ  
寝屋川市立第3中学校南側  
☎072-826-6777  
お電話いただければ  
お迎えにあがります